



E-75 12.8cm L/55 KwK
Ausf. E

Tigerzahn"

Besatzung - 5 Mann

Hauptbewaffnung - 12.8cm L/55 KwK

Sekundärbewaffnung - 1x 7.92-mm-MG 34

Motor - Maybach HL 232 Turbo mit etwa 900PS

Panzerung - 180mm(hull), 200mm(Turret) + 100mm

Höchstgeschwindigkeit - 42 km/h

3.85m

2.97m

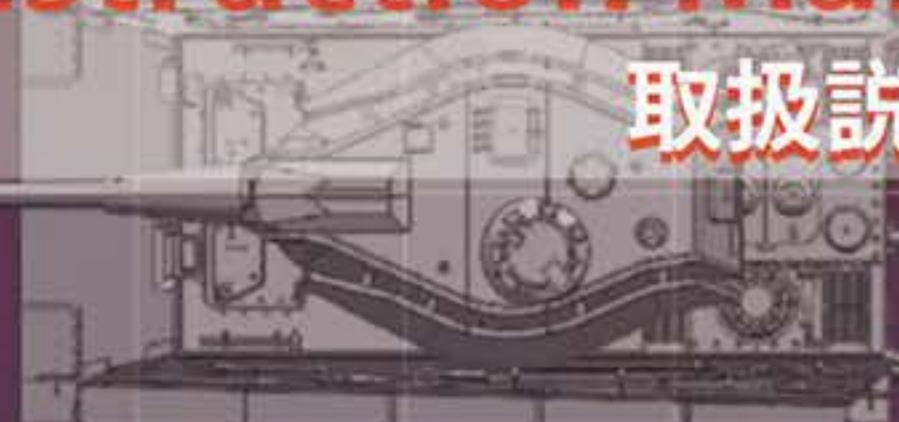
1/35 Scale Fist of War

ドイツ軍中戦車E-75 ティーガーIII E型 "虎の牙" 砲塔

German E-75 Tiger III Ausf. E 12.8m KwK

Instruction Manual

取扱説明書



11.48m

1.80m

7.33m

Panzerprojekt

Entwicklungsarten
"Tigerzahn"

ドイツ軍重戦車 E-75 ティーガーIII "虎の牙" 砲塔

E-75 は、これまで複雑化を極めていた各戦車の開発における各種構成品を共通化して生産性を高め、また重量ごとに戦車の標準化を行う E 計画のうちの重戦車として設計された。その E 計画は予定を大幅に超えて 1943 年 10 月には初期設計型の量産体制を確立、突貫で前線投入されることとなった。

その E 計画のうち、E-75 はティーガー II に替わる重戦車の標準型として開発された。E 計画中、E-75 は最初に登場した車体であり、165mm という重厚な車体前面装甲に傾斜装甲を採用、当時の連合軍陸上兵器でその正面装甲を打ち抜ける砲は存在しなかった。

E 計画の開発において究極の発展を遂げた砲塔が通称「虎の牙」砲塔である。車体の正面装甲を 180mm に増加、さらにパンター III にも搭載された 200mm 装甲を持つ新型砲塔を搭載しその側面に 100mm の増加装甲を追加、成形炸薬弾だけでなく空間装甲としても有り余る装甲であり、当時の連合軍戦車のいかなる砲弾をも無効化したと言われている。

この砲塔は最終的にドイツ軍戦車の車体の究極進化といえるべき E-60 に引き継がれ、出力重量比で当時世界最高の戦車となり数々の伝説を生み出し、また戦後のモータースポーツの礎にもなったのである。(フィスト・オブ・ウォー®より)

German Heavy Tank E-75 Tiger III "Tigerzahn" mit 12.8cm L/55

The E-Series, was a World War II tank development by Germany to produce a standardised series of tank designs, which intended to reverse the trend of extremely complex tank designs that had resulted in poor production rates and mechanical unreliability. Germany had successfully reached the stage of mass production of E-series in late 1943. The upgraded version of this E-75 "Tigerzahn" has an absolute-evolved turret in the WWII time German tank history, having 200mm thick frontal turret armor along with 100mm additional armor which acts as a spaced armor. It was said that any Allied tanks or ground artillery weapons never penetrated the armor of Tigerzahn turret, regardless which type of projectiles they used.

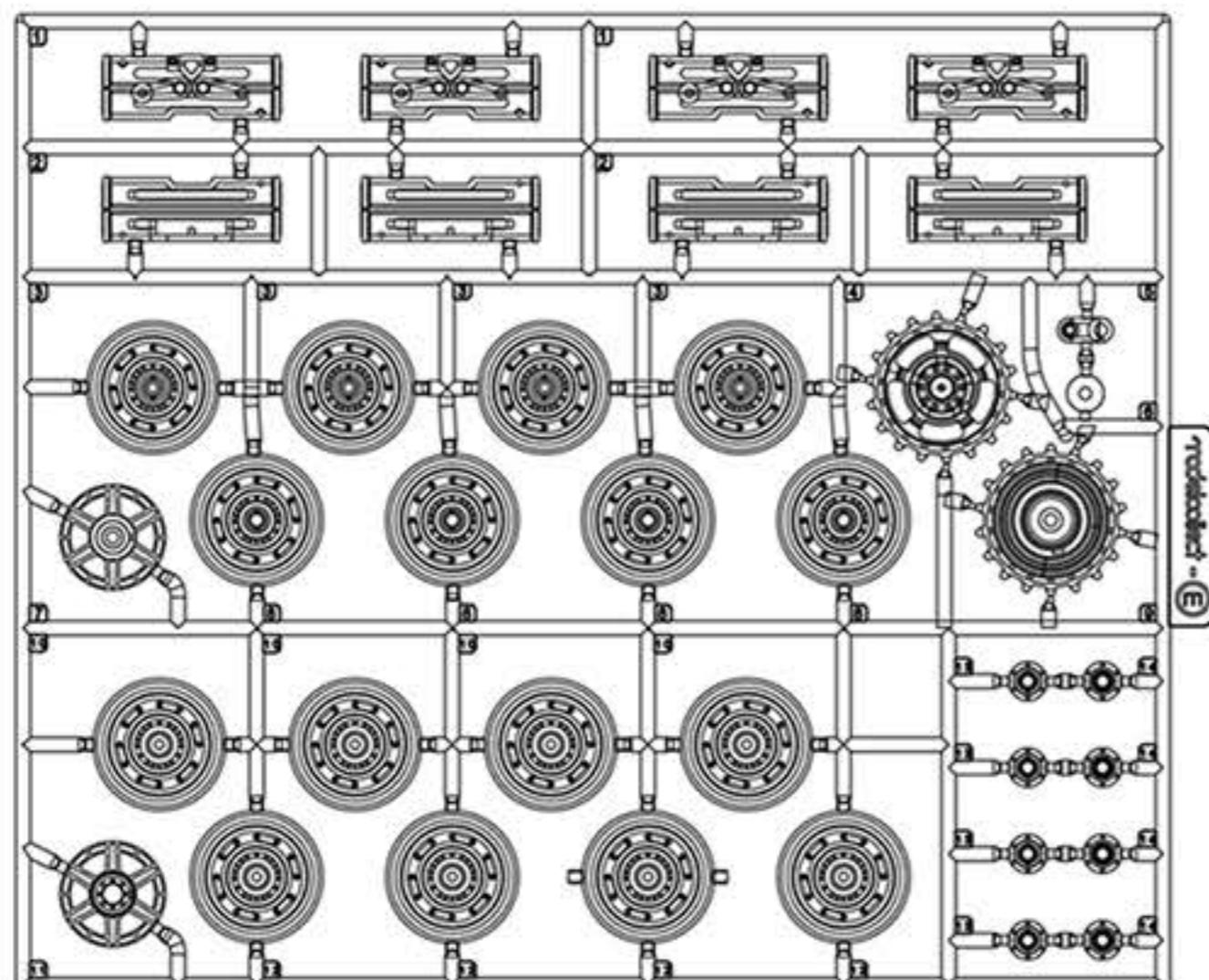
(The story of Fist of War®)

E-75 "Tigerzahn" mit 12.8cm L/55

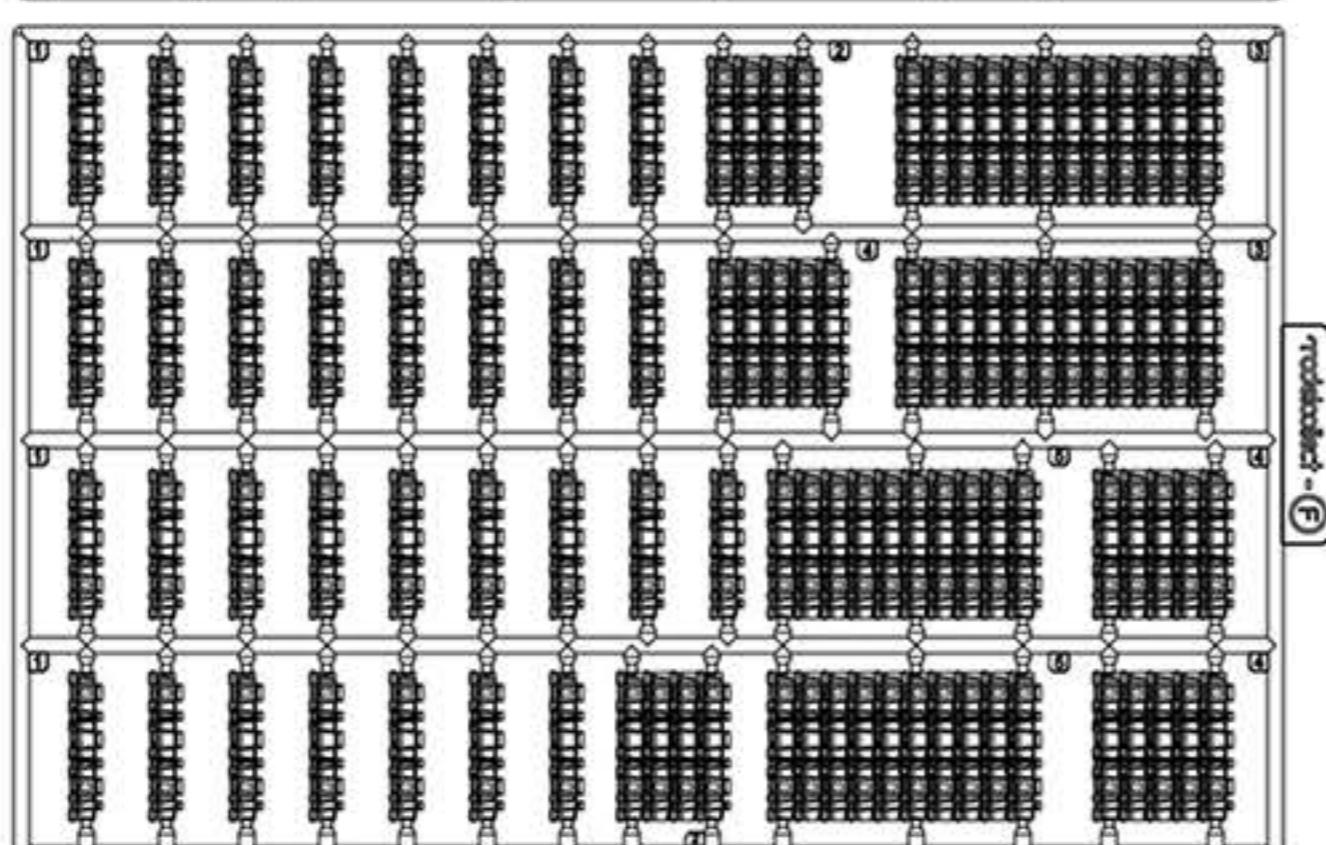
分類	重戦車 Heavy Tank
原開発国	ナチスドイツ Nazi, Germany
運用歴 /Service History	
配備期間	1945 ~ 1947
関連戦争	第二次世界大戦 World War II
生産 /Production History	
設計 /Design	ヘンシェル・ウンド・ゾーン社 (Henschel & Sohn)
設計年 /D.Year	1945 年
製造 /Manufacturer	ヘンシェル・ウンド・ゾーン社 (Henschel & Sohn)
生産期間 /P.Year	1945 ~ 1946 (諸説あり various theories)
総生産数 /N.Built	152
諸元 /Specifications	
重量 /Weight	82.3 t
全長 /Length	7.33m (車体のみ) /11.48m (12.8cm 砲水平時)
全幅 /Width	3.85m
全高 /Height	2.97m
乗員 /Crew	5 名 (戦車長・射撃手・副砲手・通信手・操縦手)
装甲 /Armor	180mm/200mm(100mm) (車体前面 / 砲塔前面 + 増加装甲)
主兵装 /Main Arm	12.8cm L/55 KwK
副兵装 /Sub Arm	7.92mm 機関銃 MG34
エンジン /Engine	「金属 X」製マイバッハ HL232 過給機付 V 型 12 気筒水冷ガソリン 900PS
行動距離 /Operational Range	
整地 /Road	210km
不整地 /Cross	105km
最高速度 /Max Speed	
整地 /Road	42km/h
不整地 /Cross	30km/h

Parts

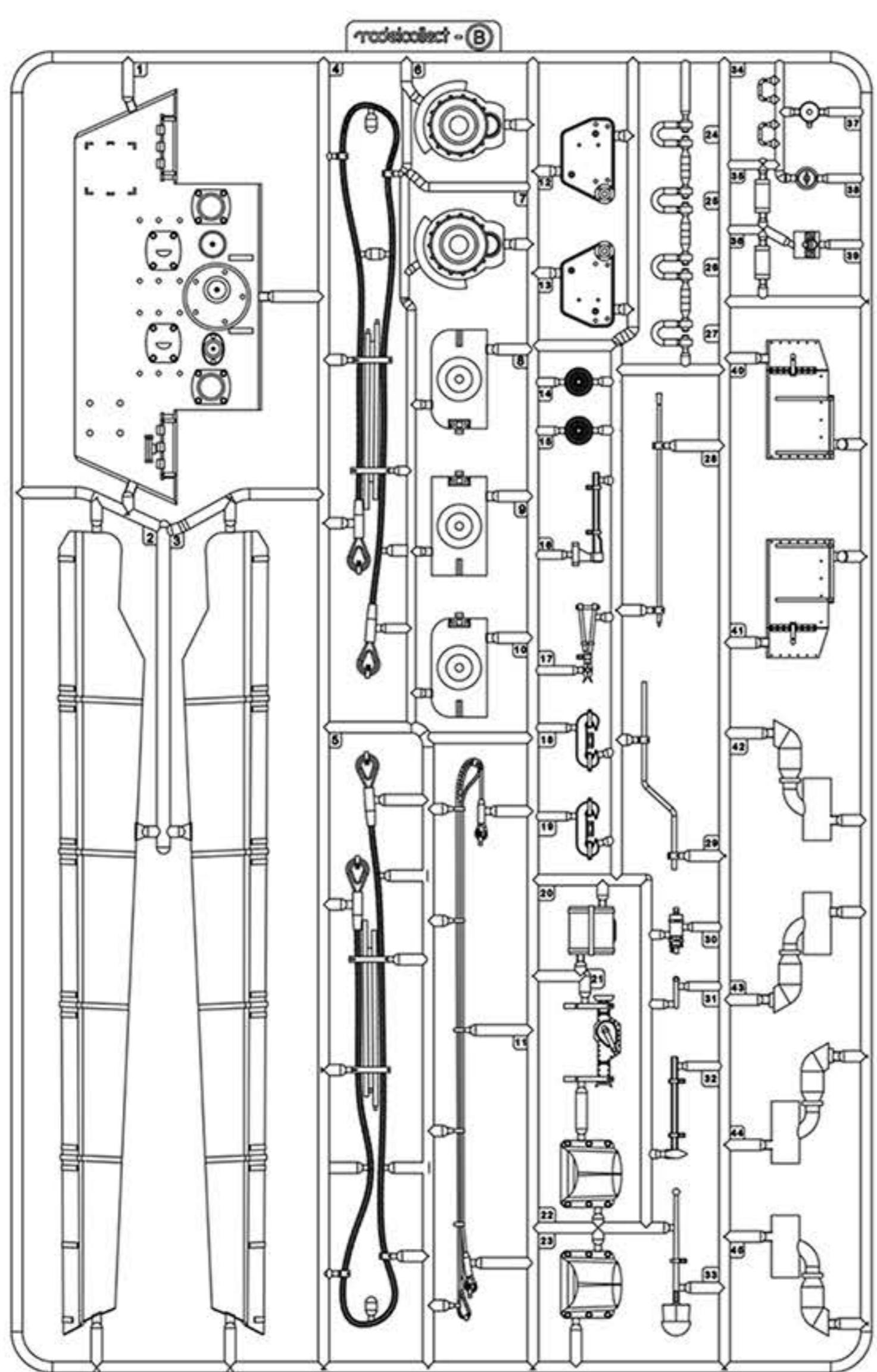
E部品(車輪) x 2



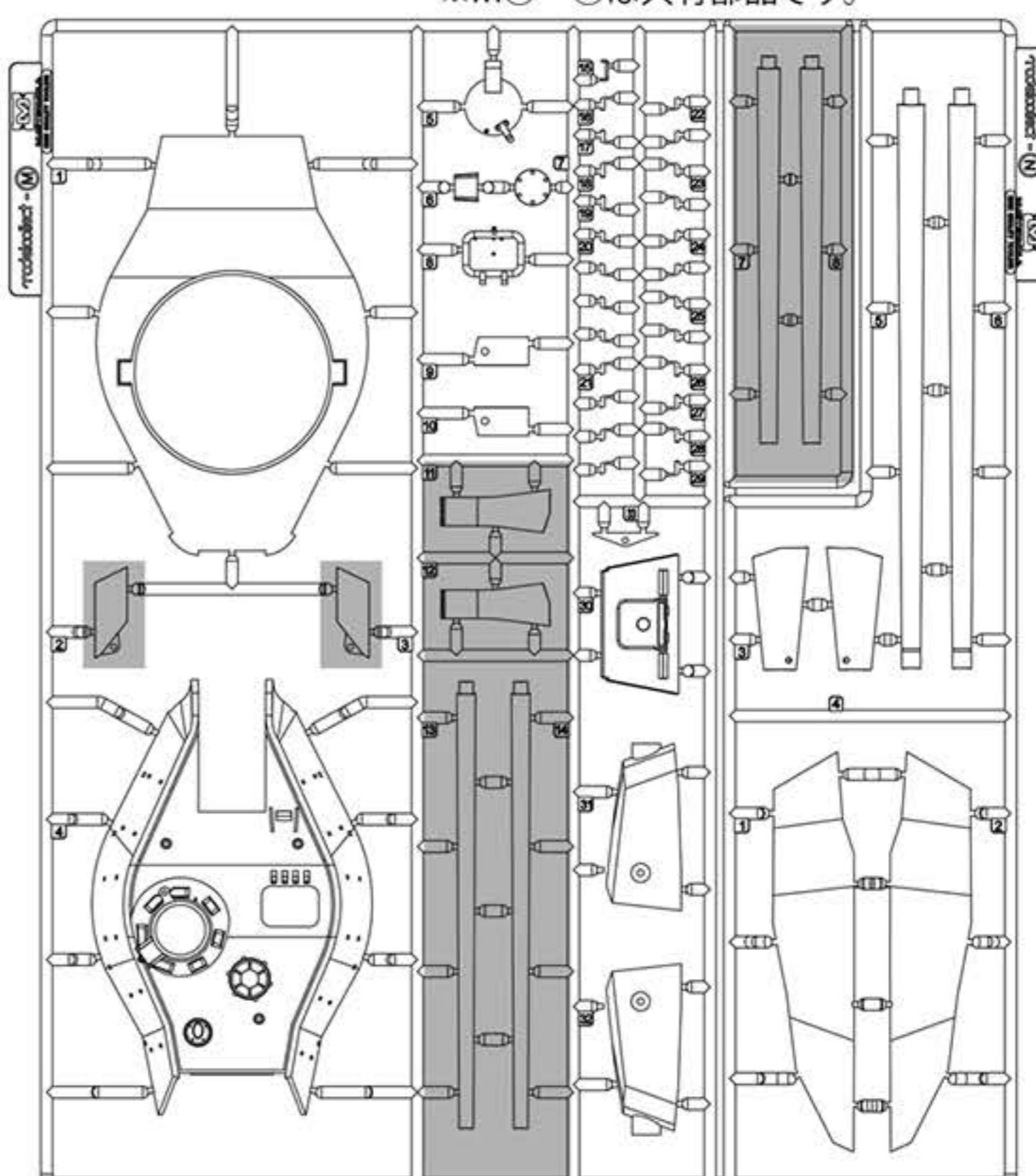
F部品(履帶) x 2



B部品(装備)

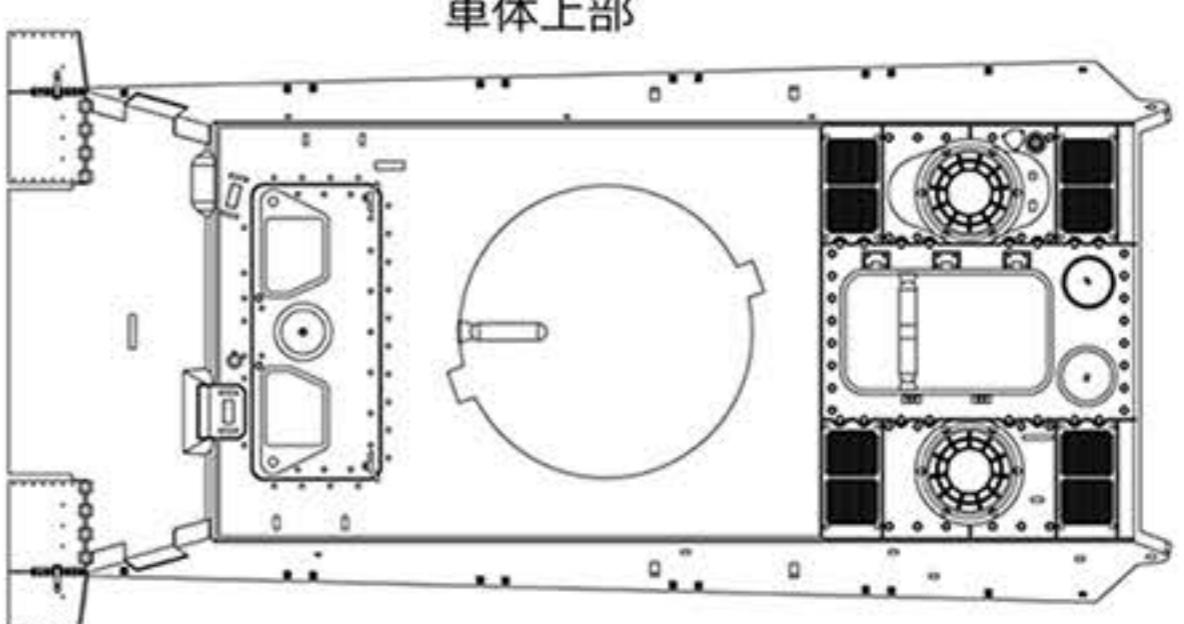


※M⑯～⑩は共有部品です。

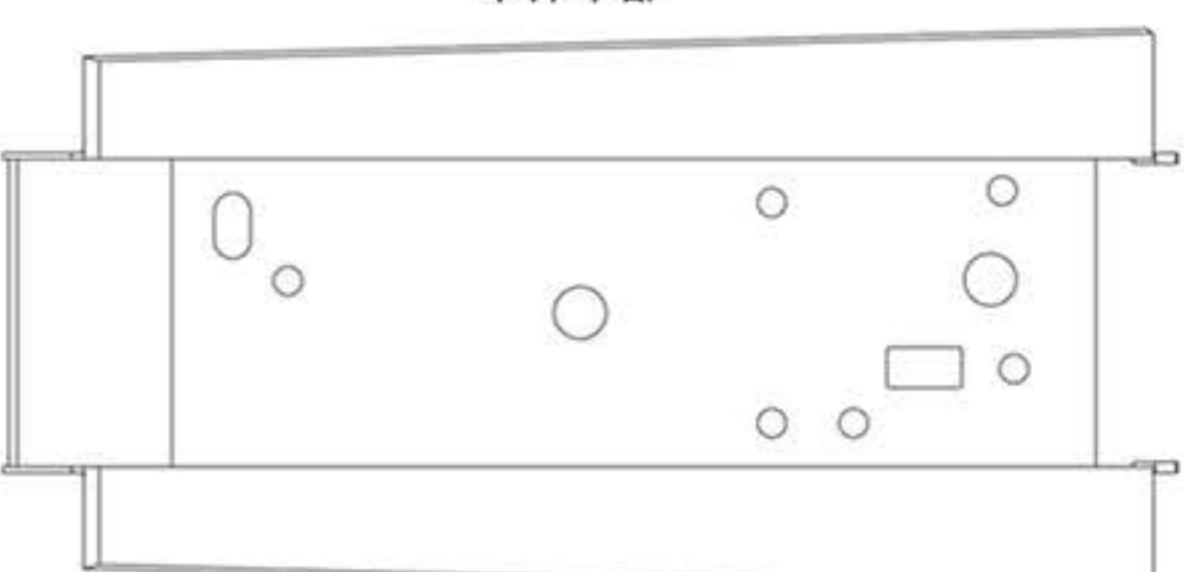


M部品 + N部品(砲塔+増加装甲) x 1

車体上部



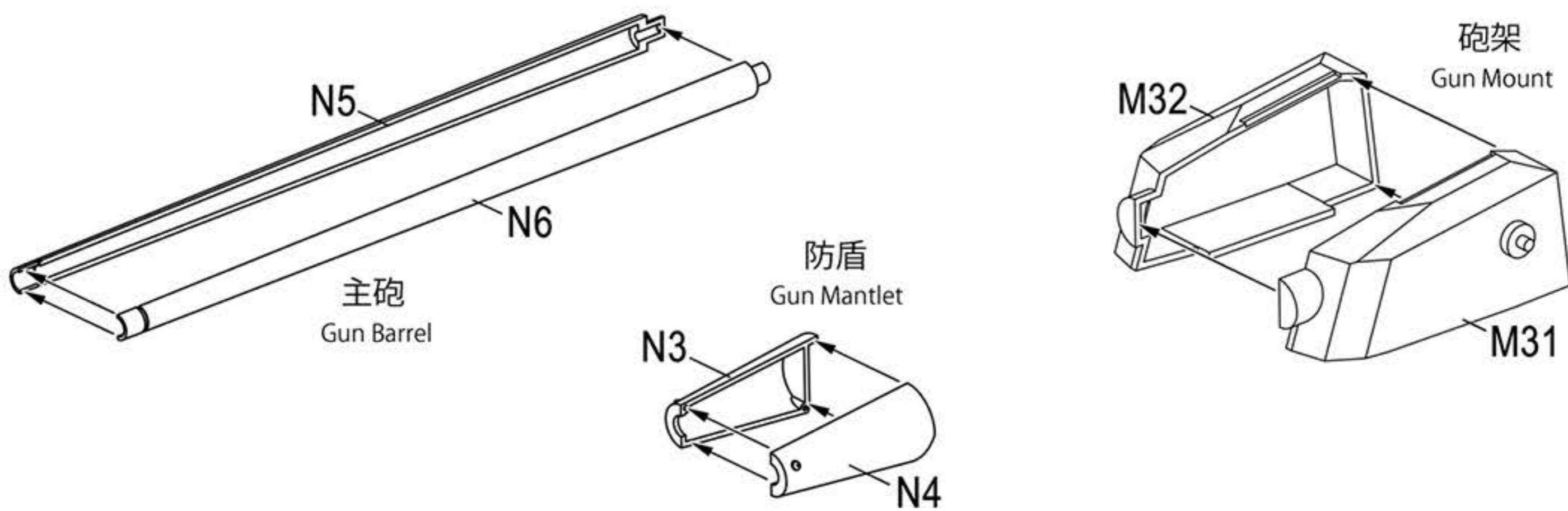
車体下部



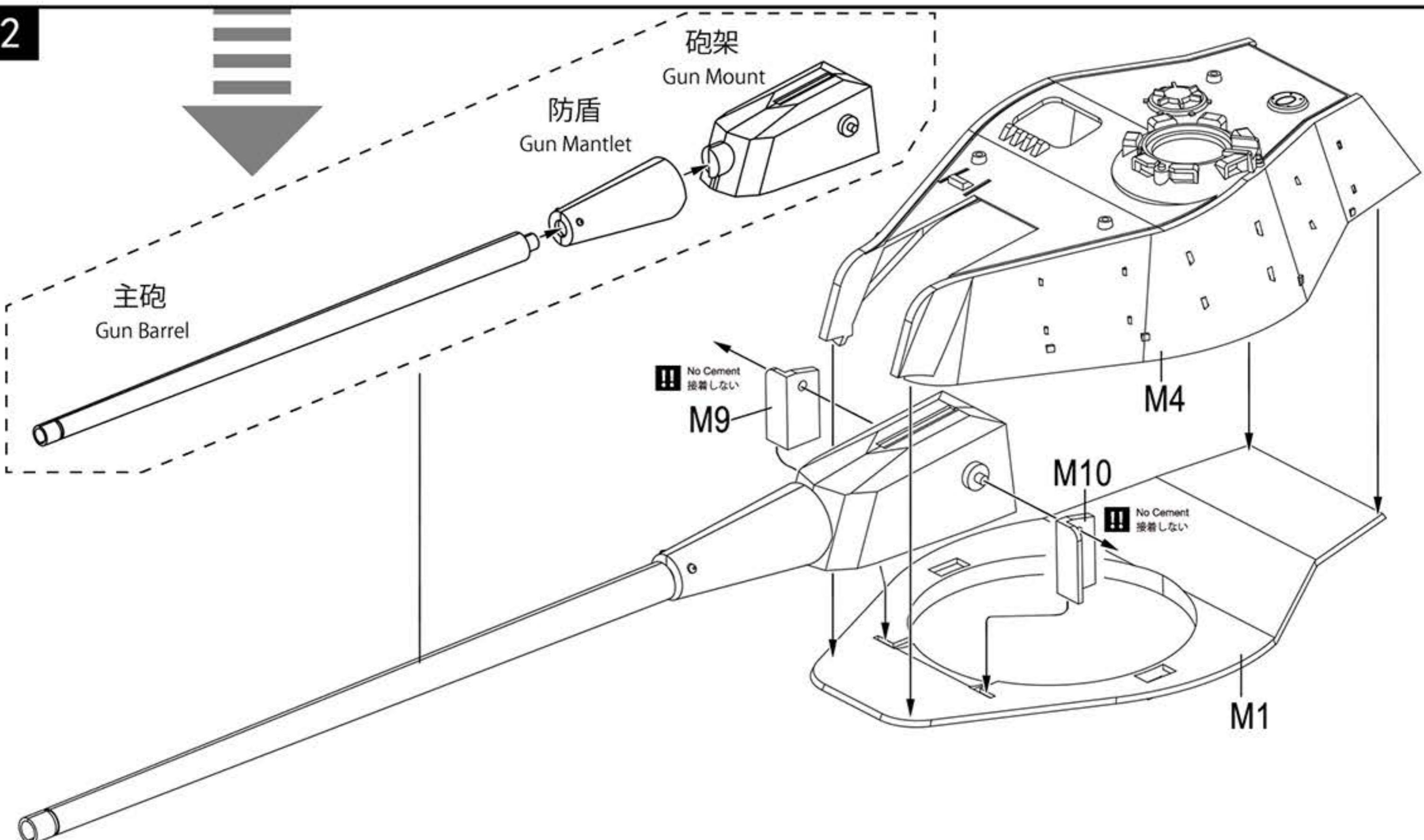
デカール



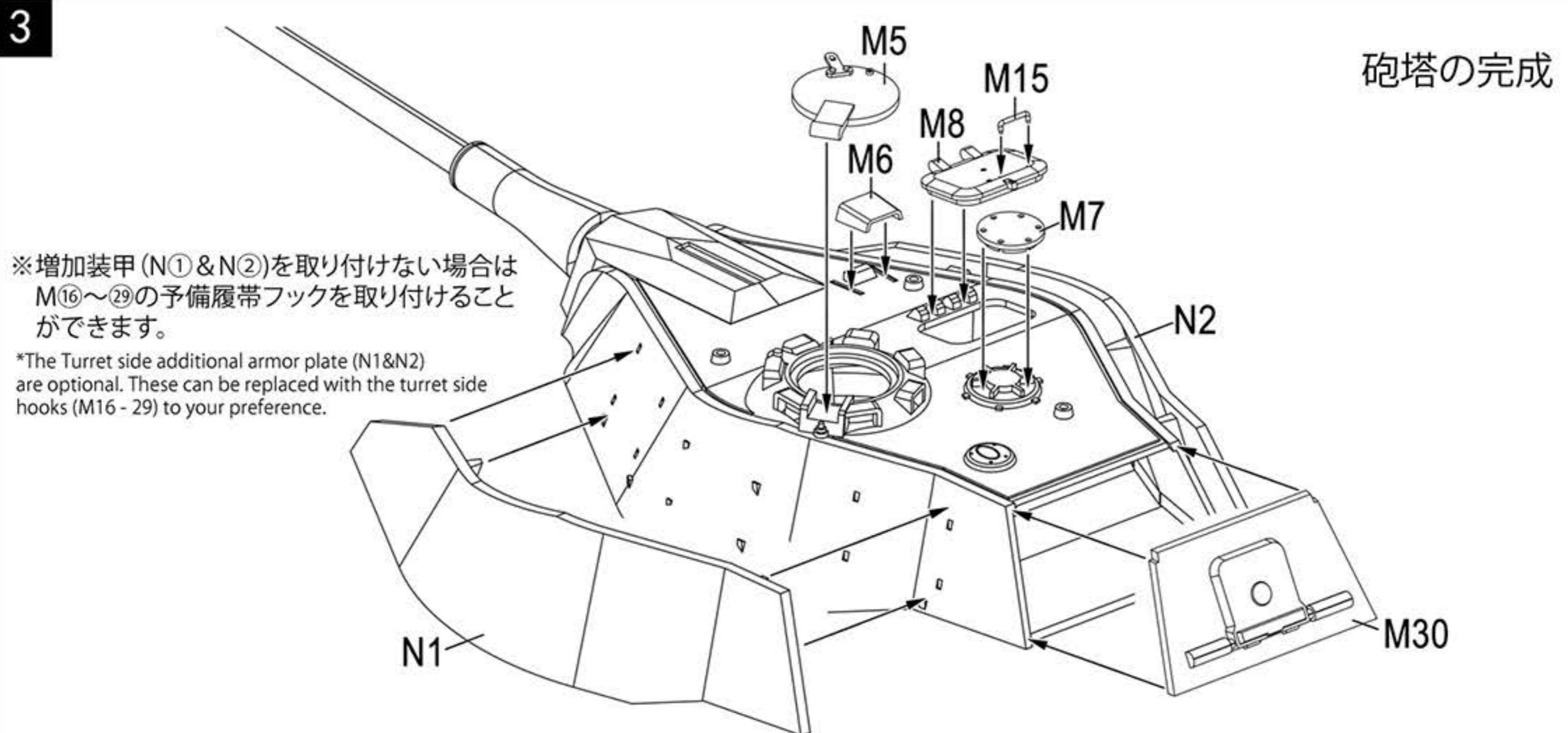
1 12.8cm砲の組み立て



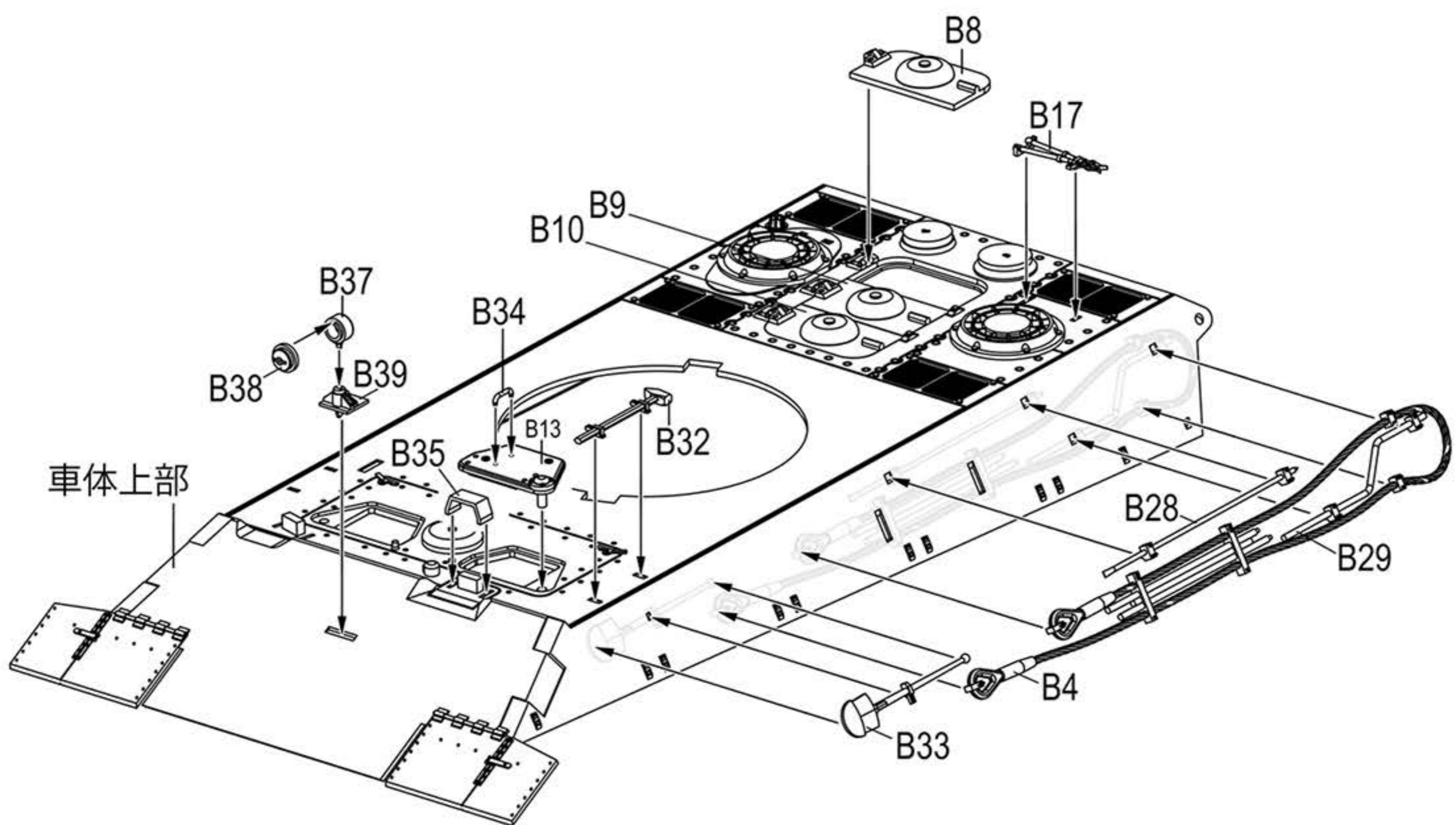
2



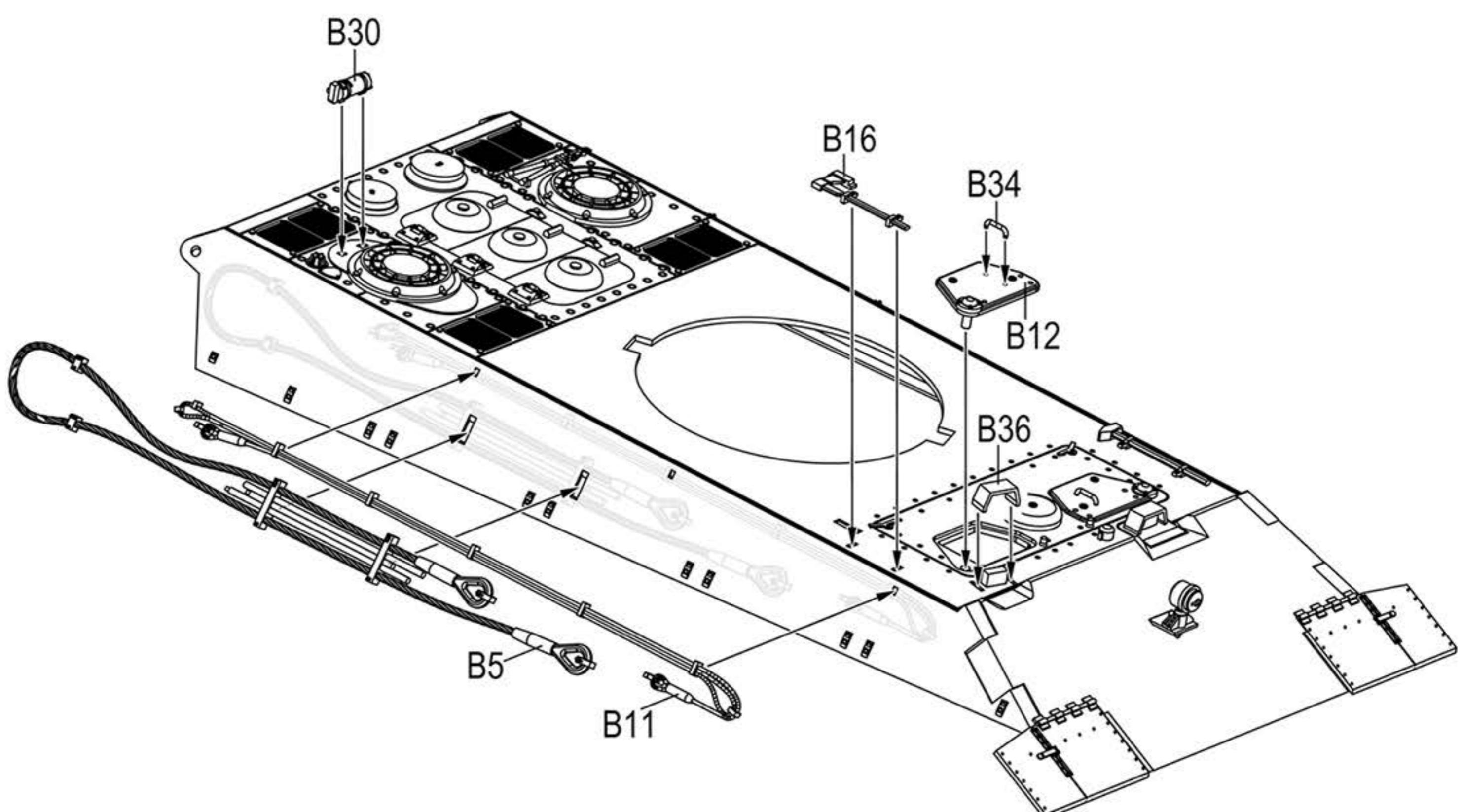
3



4 車体上部の組立



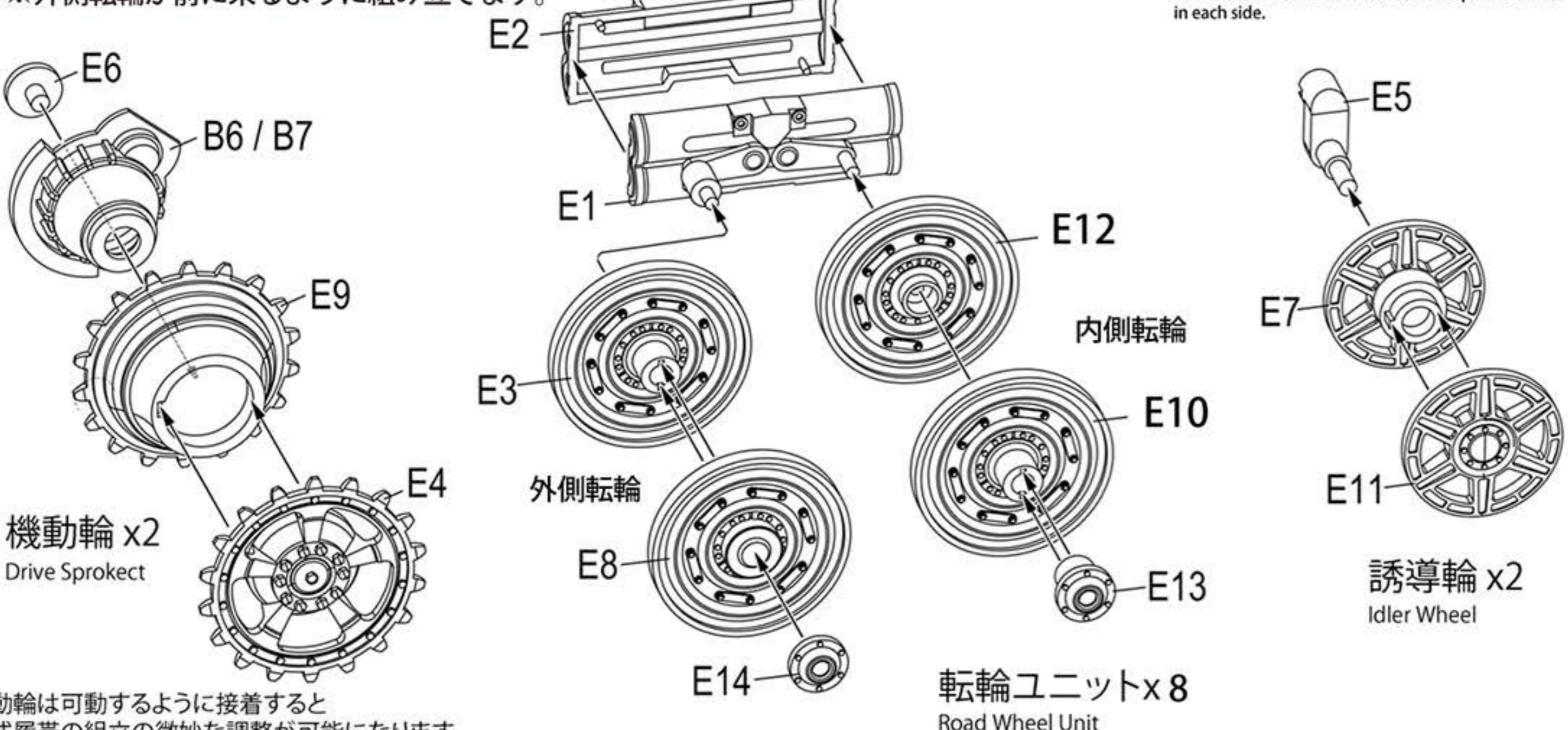
5 車体上部の組立



6

※E1とE2には同じ番号で左右があります。輪軸ユニットは左右それぞれ4組を作ります。

※外側輪が前に来るよう組み立てます。



※機動輪は可動するように接着すると
接着式履帯の組立の微妙な調整が可能になります。

7

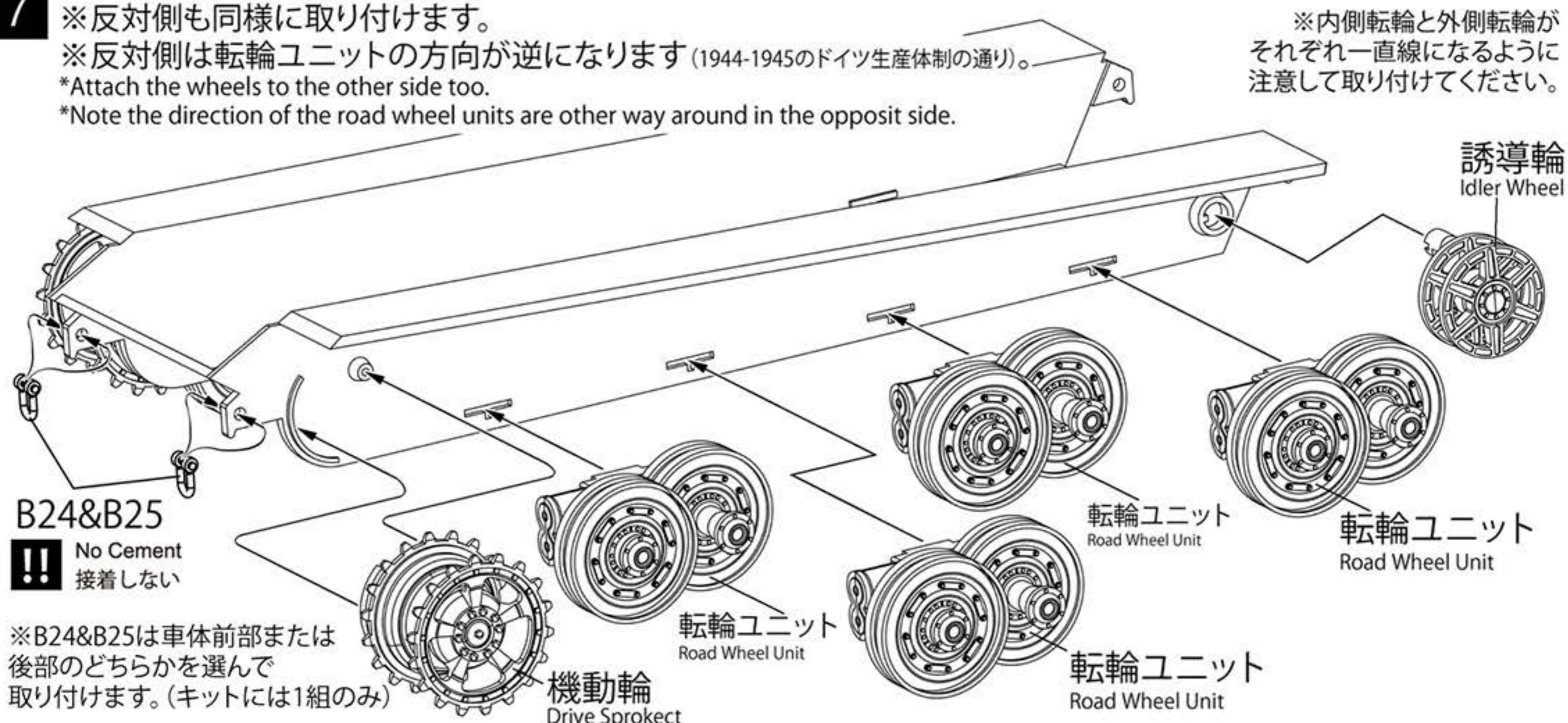
※反対側も同様に取り付けます。

※反対側は輪軸ユニットの方向が逆になります(1944-1945のドイツ生産体制の通り)。

*Attach the wheels to the other side too.

*Note the direction of the road wheel units are other way around in the opposite side.

※内側輪と外側輪が
それぞれ一直線になるように
注意して取り付けてください。

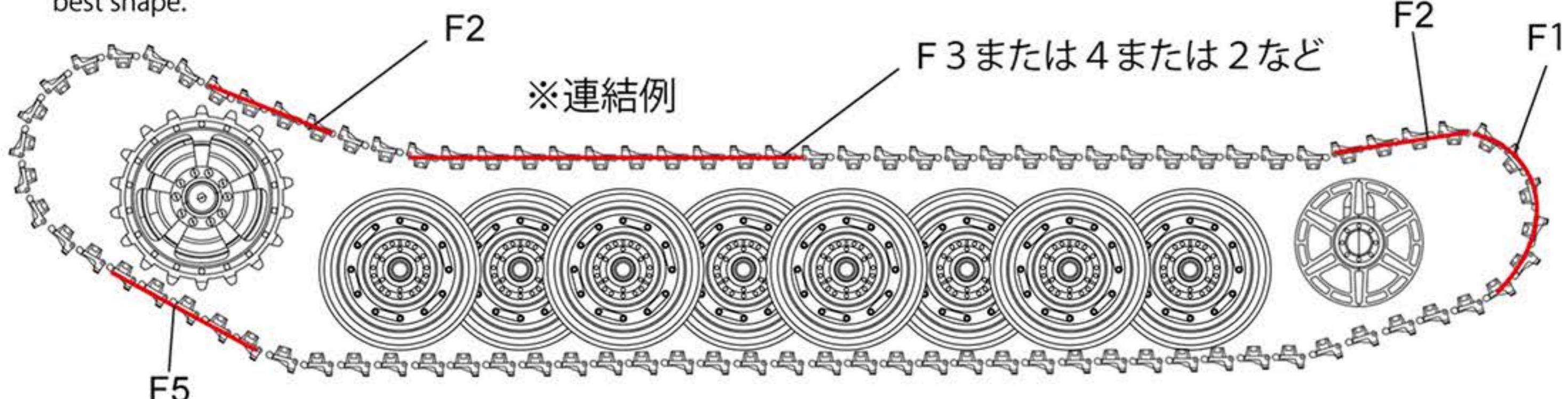


8

※履帯は分割接着式です。まず履帯の角度が変わる位置を選び、角度が変わらない直線部分に長い履帯部品を使用して位置決めをします。次に、機動輪と誘導輪に1コマの履帯部品を使用し形状を定めながら接着していきます。残りの連結部分に残った履帯部品を接着していきます。

※接着方法には様々なバリエーションがありますので、最適な方法で組み立ててください。

*Track links are separate-glue type. Try and choose the best tracks in straight line first to fix the position. Then choose the other length of the tracks in suitable position. Around the drive sprockets and idler wheels, use the 1 piece tracks to form the best shape.



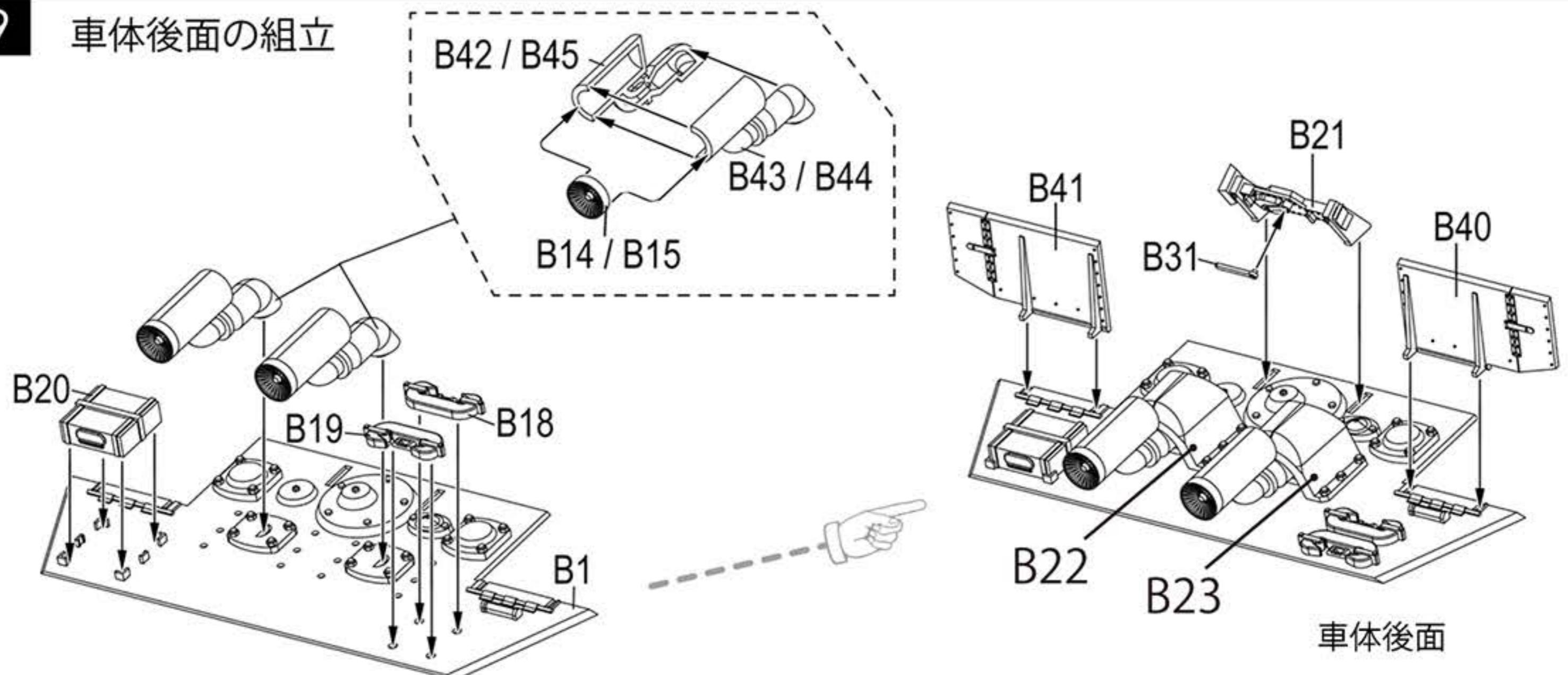
重要:履帯は左右共通です。部品の方向を変えて左右取り付けてください(1944-1945のドイツ生産体制の通り)。

*Tracks are in common with left and right side, just the direction is other way around (refer to the true history of German tanks between 1944-1945).

* The parts numbered E1 and E2 have 2 different directional parts.
Make sure the difference and use 4 suspension units in each side.

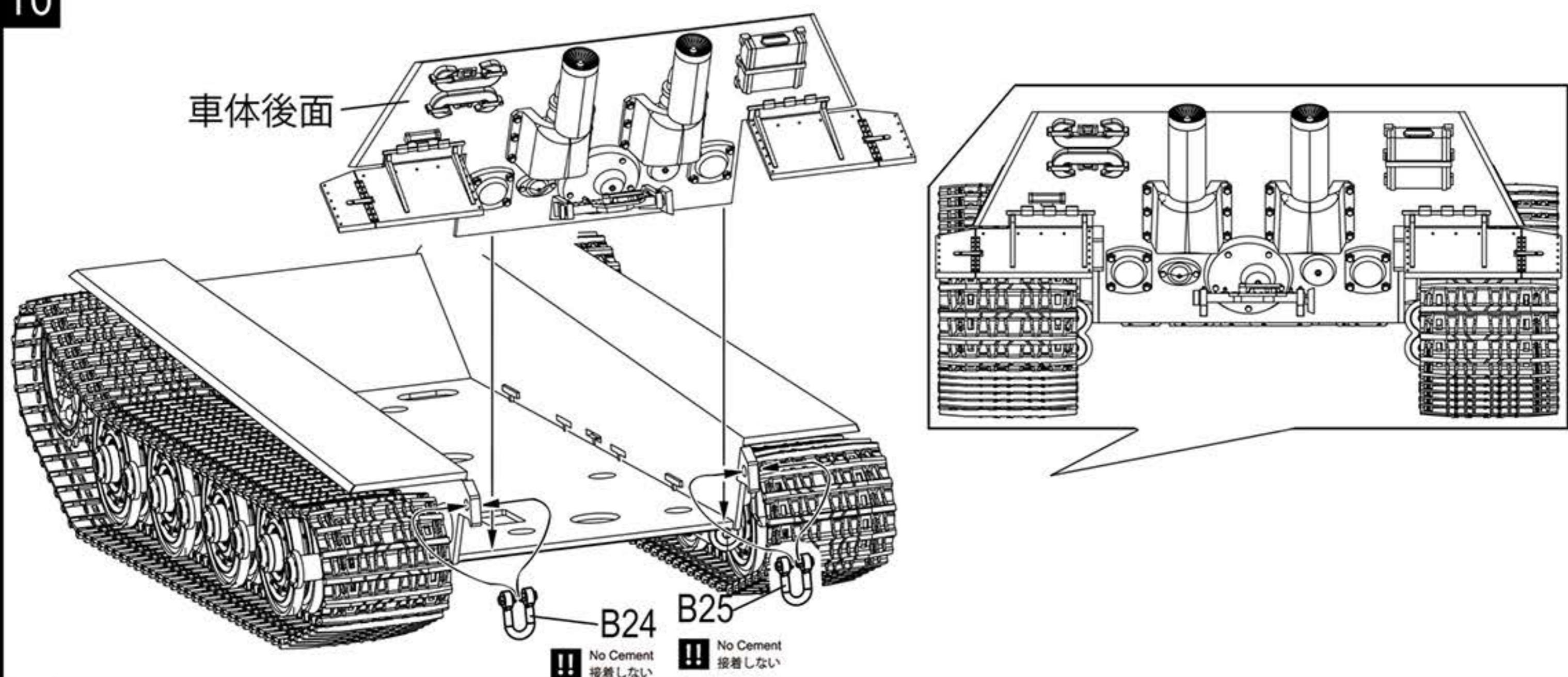
9

車体後面の組立



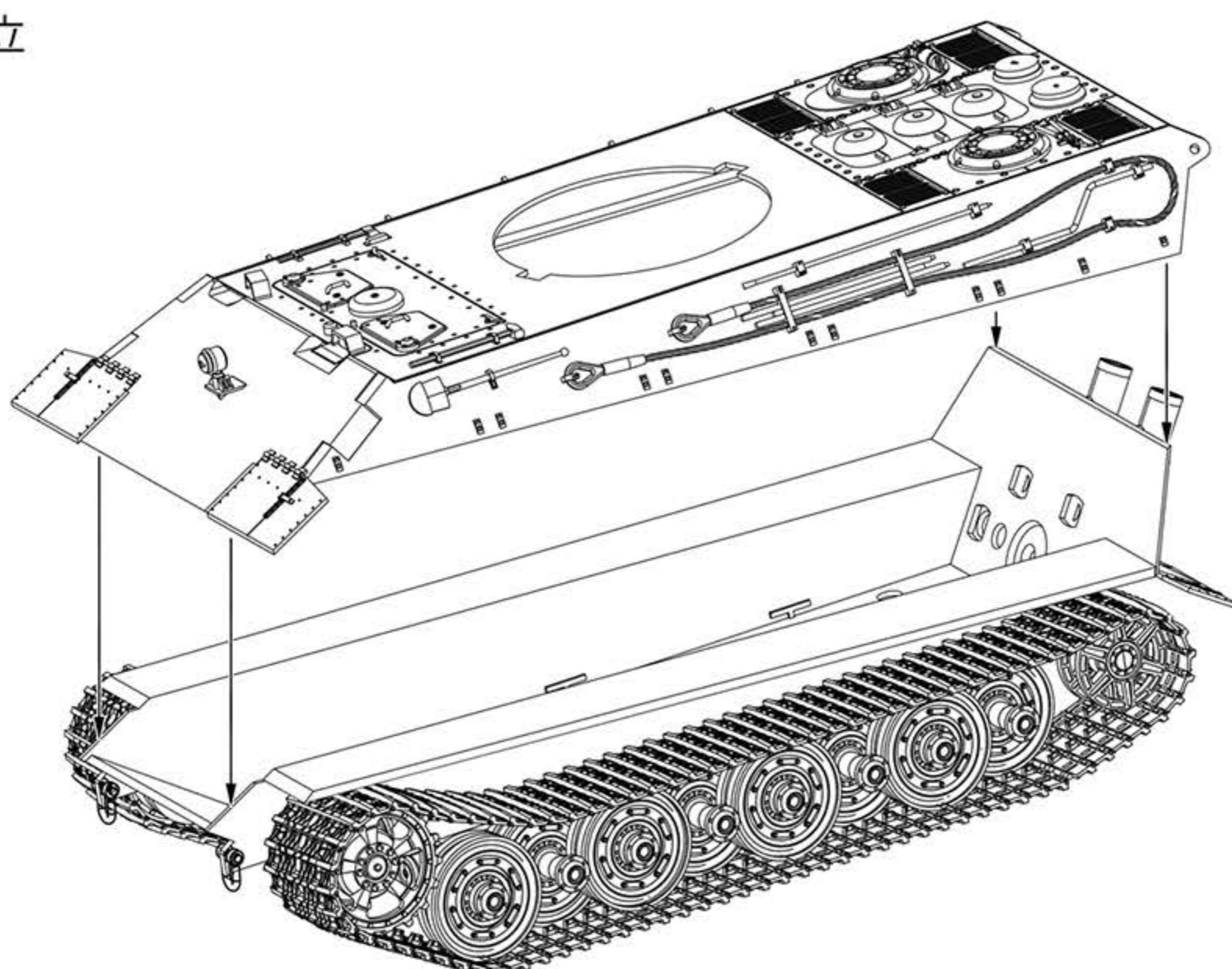
車体後面

10



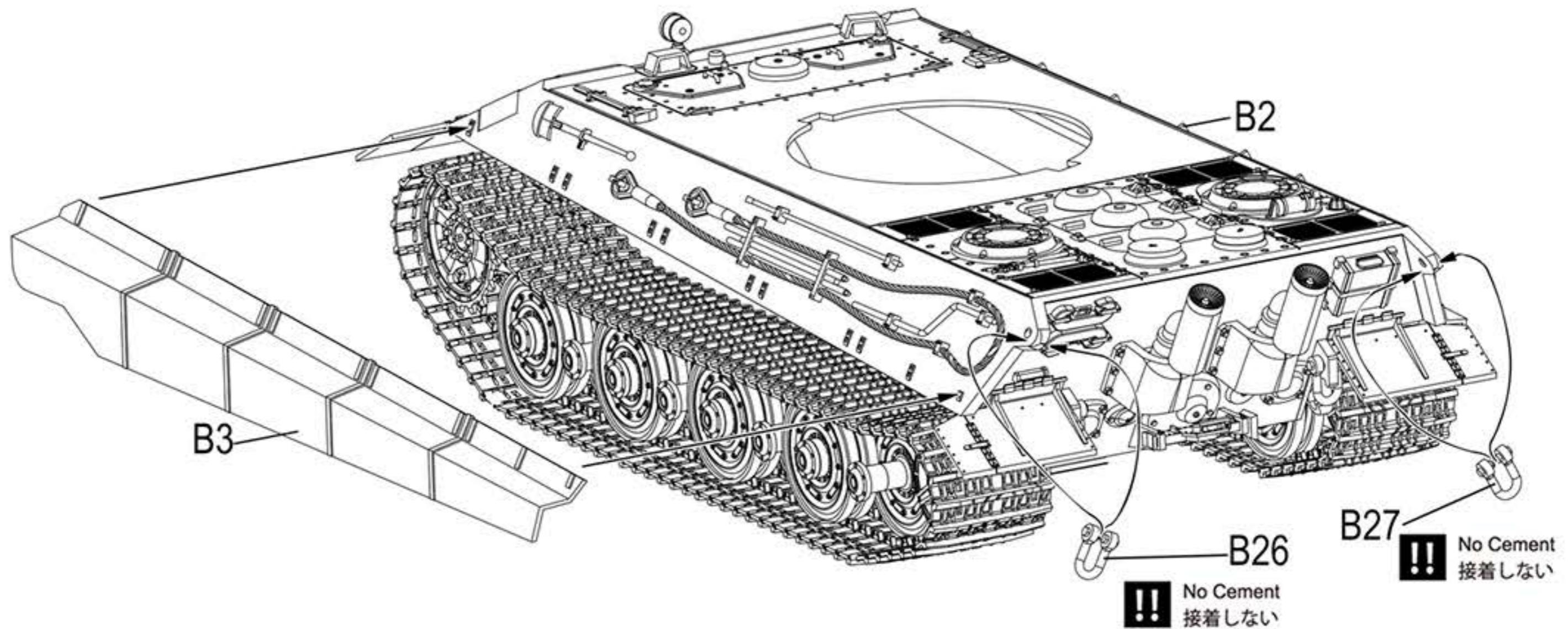
11

車体の組立

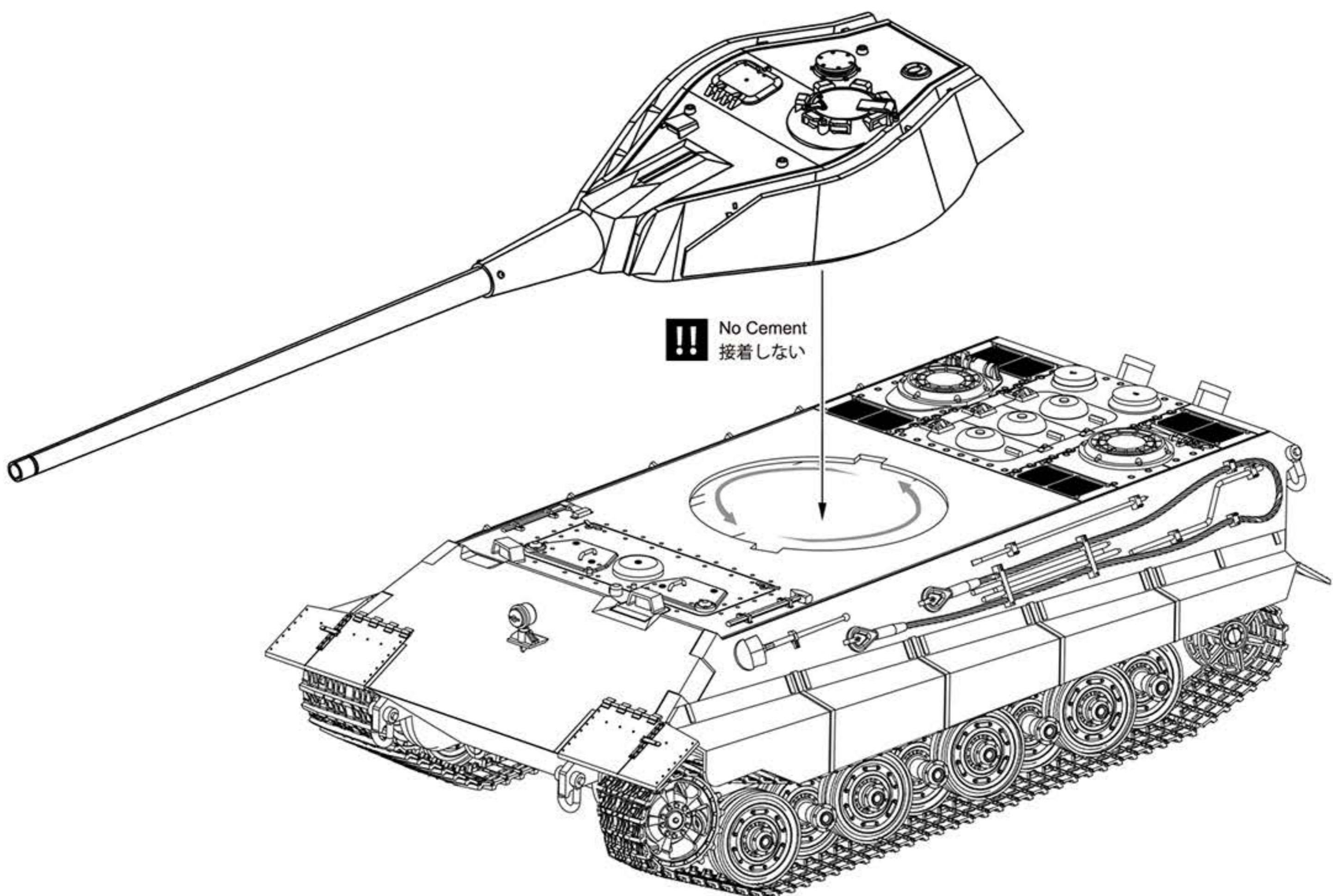


12

フェンダーの取付



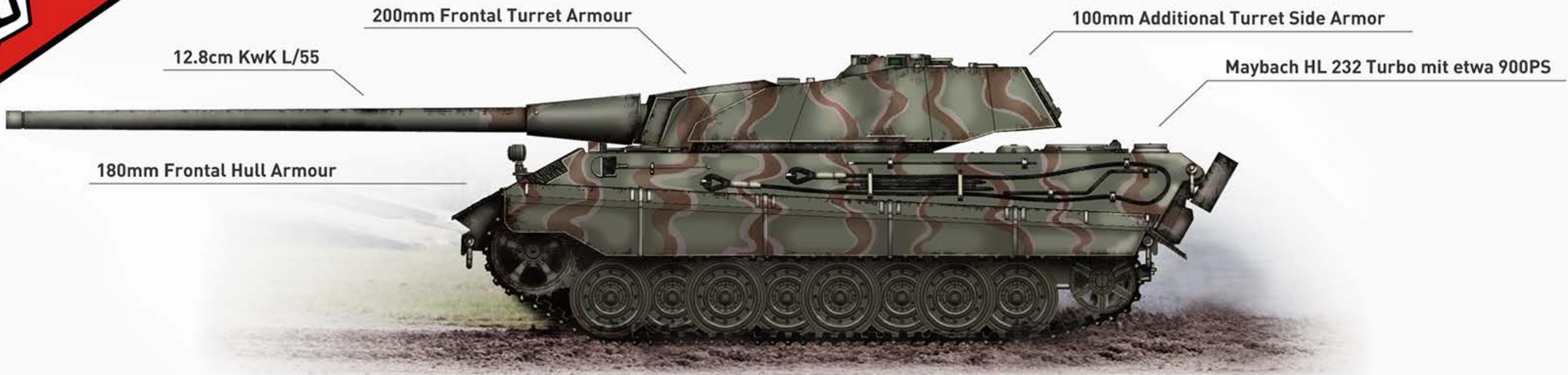
13



完成



Panzerkampfwagen E-75



E-75 Ausf. E Heavy Tank Tiger III "Tigerzahn" mit 12.8cm KwK L/55 - Schwere Panzer-Abteilung 502, Battle of Berlin



4. Panzer-Division
No.335, Hermann Bix
March1947
Kesselschlacht von Kurland

第4装甲師団335号車
ヘルマン・ビックス搭乗車両
1947年3月
クールラント・ポケット

